

現在、わが国の教師教育は非常に大きな改革が行われつつあります。

そこで、次々に実施に移されている国の様々な教師教育改革に関して、学会として検討する機会を設け、議論を行うこととしました。

「教科のコアカリキュラム」と「教職課程の質保証」を取り上げ、公開シンポジウムを開催いたします。

公開シンポジウム

# 教師教育改革を問い直す

日時

2019年6月15日 土

10:00～16:00 (受付開始 9:40)

参加費無料

どなたでもご参加できます

申込不要

会場

明治大学駿河台キャンパス  
リバティタワー11階 1114教室



日程

第1部：10:00～12:30

「教科コアカリキュラムの在り方を問う」

第2部：13:30～16:00

「教職課程の質保証を考える」

## 【第1部】教科コアカリキュラムの在り方を問う

今回の再課程認定に際しては、教職コアカリキュラムと英語コアカリキュラムが導入されました。今後、英語以外の教科に関しても、コアカリキュラムが作成されることが見込まれます。そこで、開放制教員養成を採用している我が国において、教科コアカリキュラムを導入することの意味と課題を明らかにし、この問題についての議論を深めていきます。

シンポジスト

- ①英語コアカリキュラム：明星大学教授 高橋和子
- ②理科コアカリキュラム：山口大学教授 和泉研二
- ③社会科コアカリキュラム：東京学芸大学教授 小嶋茂稔
- ④教科カリキュラムの課題：元国際基督教大学教授・前北陸学院大学学長 司 会：筑波大学教授 浜田博文 町田健一

## 【第2部】教職課程の質保証を考える

教職課程の質保証について、文科省から2018年度、3つの団体（教員養成評価機構、大学基準協会、全国私立大学教職課程協会）が研究の委託を受け、2019年3月末にそれぞれ報告書を文科省に提出しました。そこで、それぞれの団体がまとめた案について報告してもらい、今後の教職課程の質保証の在り方について議論を深めます。

シンポジスト

- ①教員養成評価機構：東京学芸大学副学長 川手圭一
- ②大学基準協会：中央大学教授 早田幸政
- ③全国私立大学教職課程協会：大阪人間科学大学学長 田中保和
- ④質保証の課題：東京学芸大学教授 岩田康之  
司 会：仙台白百合女子大学教授 牛渡淳

お問い合わせ

日本教師教育学会事務局  
office@jsste.jp